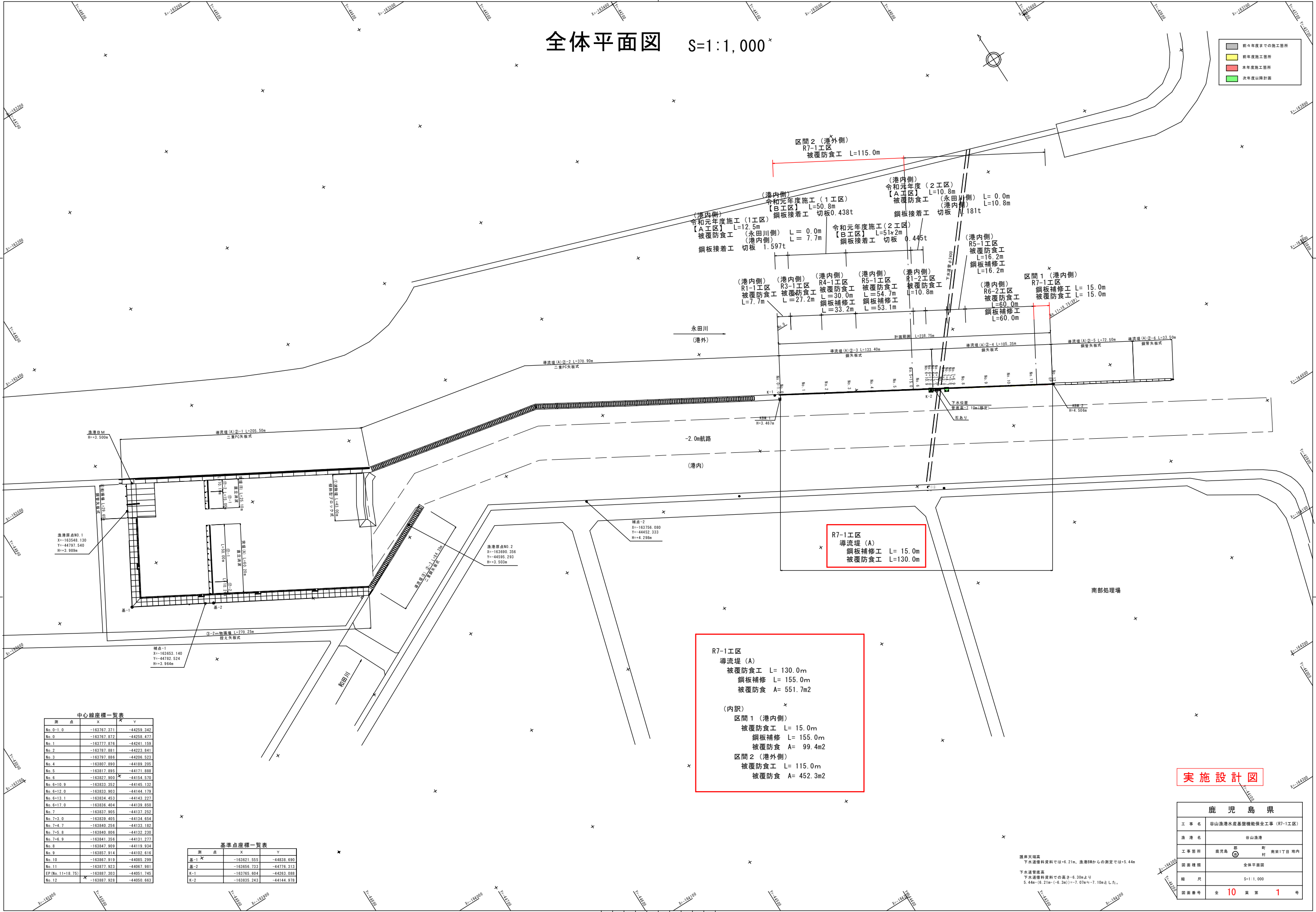


全体平面図 S=1:1,000



中心線座標一覧表

測点	X	Y
No. 0-1.0	-163767.371	-44259.342
No. 0	-163767.872	-44258.477
No. 1	-163777.876	-44241.159
No. 2	-163787.881	-44223.841
No. 3	-163797.886	-44206.523
No. 4	-163807.890	-44189.205
No. 5	-163817.895	-44171.888
No. 6	-163827.900	-44154.570
No. 6+10.9	-163833.352	-44145.132
No. 6+12.0	-163833.903	-44144.179
No. 6+13.1	-163834.453	-44143.227
No. 6+17.9	-163836.404	-44139.850
No. 7	-163837.905	-44137.252
No. 7+3.0	-163839.405	-44134.654
No. 7+4.7	-163840.256	-44133.182
No. 7+5.8	-163840.806	-44132.230
No. 7+6.9	-163841.356	-44131.277
No. 8	-163847.909	-44119.934
No. 9	-163857.914	-44102.616
No. 10	-163867.919	-44085.299
No. 11	-163877.923	-44067.981
EP (No. 11+18.75)	-163887.303	-44051.745
No. 12	-163887.928	-44050.663

基準点座標一覧表

測点	X	Y
基-1	-163821.555	-44839.690
基-2	-163856.733	-44776.313
K-1	-163765.604	-44263.088
K-2	-163835.243	-44144.978

R7-1工区

導流堤 (A)

被覆防食工 L= 130.0m
鋼板補修 L= 155.0m
被覆防食 A= 551.7m2

(内訳)

区間1 (港内側)

被覆防食工 L= 15.0m
鋼板補修 L= 155.0m
被覆防食 A= 99.4m2

区間2 (港外側)

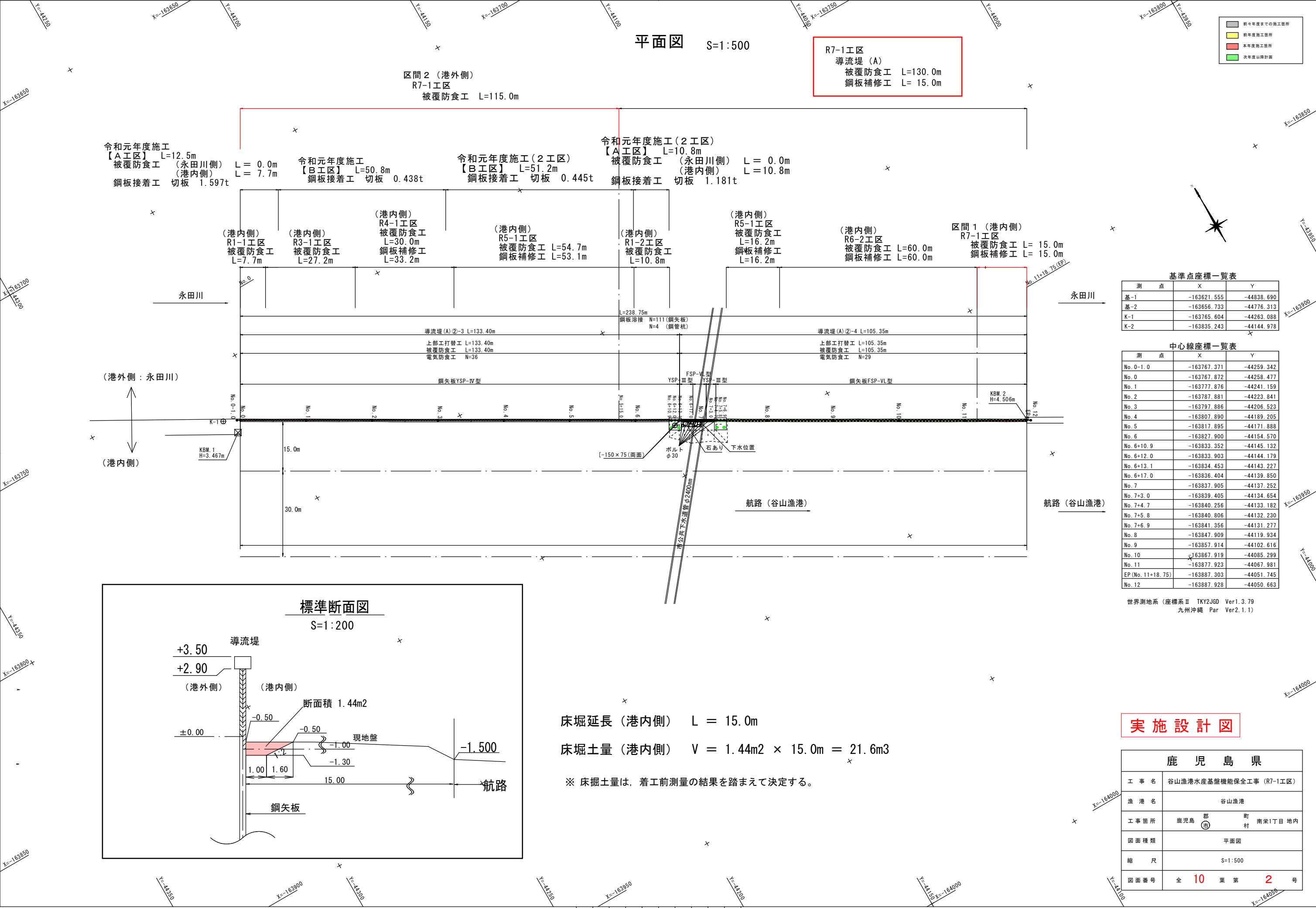
被覆防食工 L= 115.0m
被覆防食 A= 452.3m2

実施設計図

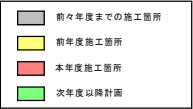
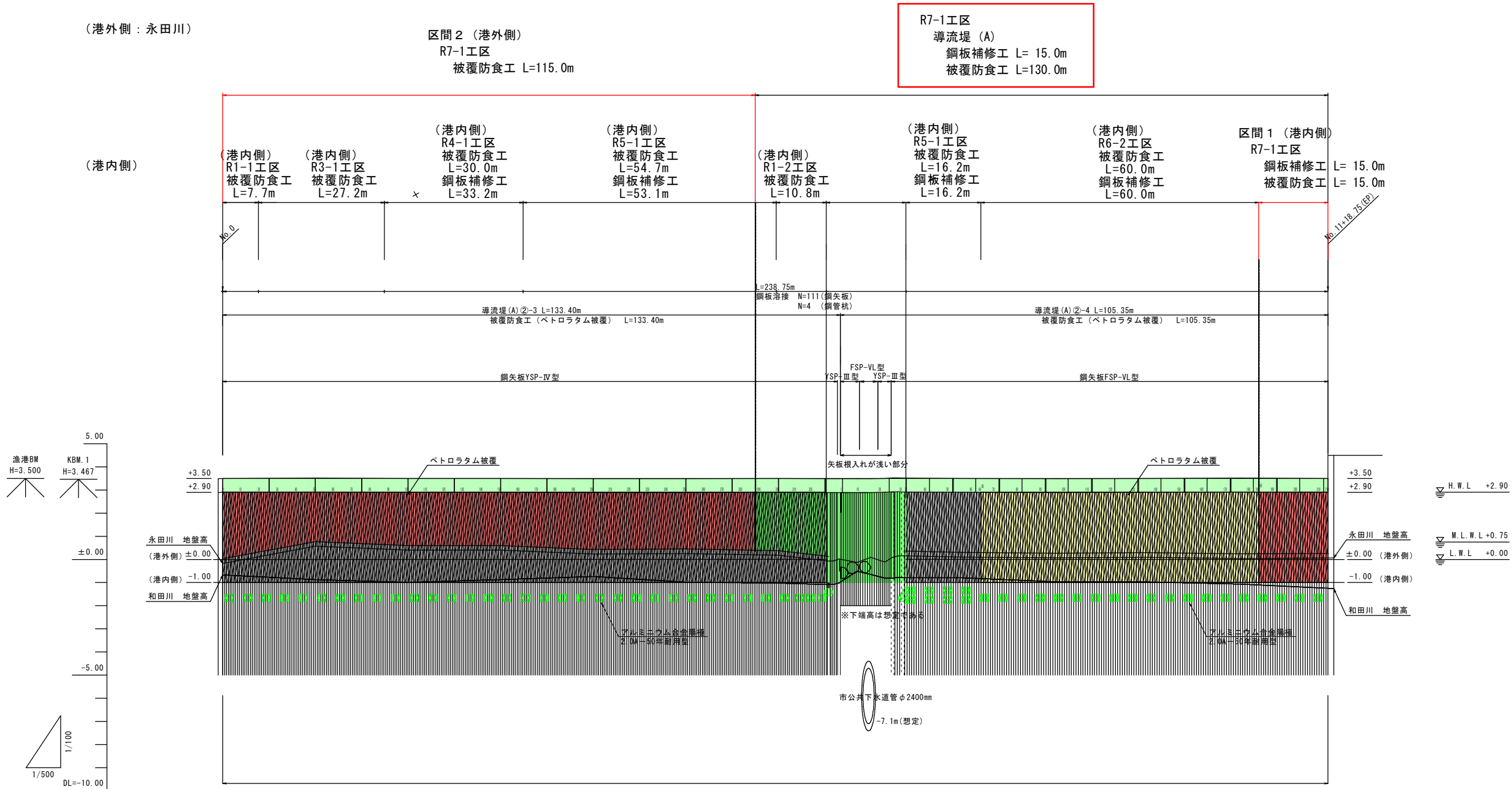
鹿 児 島 県	
工事名	谷山漁港水産基盤機能保全工事 (R7-1工区)
漁港名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島 町 南栄1丁目 地内
図面種類	全体平面図
縮尺	S=1:1,000
図面番号	全 10 葉 第 1 号

観測天端高
下水運搬料資料では+6.21m、漁港8からの測定では+5.44m

下水運搬料資料
下水運搬料資料での高さ+6.30mより
5.44m-(6.21m-(6.30m))=-7.07m=-7.10mとした。



縦断図 H=1:500 V=1:100



実施設計図

鹿児島県	
工事名	谷山漁港水産基盤機能保全工事 (R7-1工区)
漁港名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島市 南栄1丁目 地内
図面種類	縦断図
縮尺	V=1:100, H=1:500
図面番号	全 10 葉 第 3 号

導流堤高	3.49 3.50	3.51	3.50	3.50	3.49	3.49	3.50	3.49 3.50	3.49 3.50	3.49 3.50	3.50	3.49	3.50	3.51	3.50
右岸堤防高															
左岸堤防高															
和田川地盤高	-0.03 -0.17	0.57	0.40	0.40	0.23	0.25	0.18	-0.07 -0.06	-0.13 -0.02	-0.09 -0.08	0.10	0.07	0.09	0.04	0.06
永田川地盤高	-1.04 -0.67	-0.88	-1.00	-0.88	-0.74	-0.99	-1.03	-1.09 -1.02	-0.51 -0.66	-0.88 -0.79	-0.80	-0.97	-0.98	-1.07	-1.25
追加距離	-1.00 0.00	20.00	40.00	60.00	80.00	100.00	120.00	130.90 132.00	137.00	140.00	160.00	180.00	200.00	220.00	238.75 240.00
単距離	1.00 0.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	10.90 1.10	3.90	3.00	13.10	20.00	20.00	20.00	18.75 1.25
測点	No. 0-1.0 No. 0	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 6+10.9 No. 6+12.0 No. 6+13.1	No. 6+17.0	No. 7 No. 7+3.0 No. 7+4.0 No. 7+5.8 No. 7+6.9	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	EP No. 12

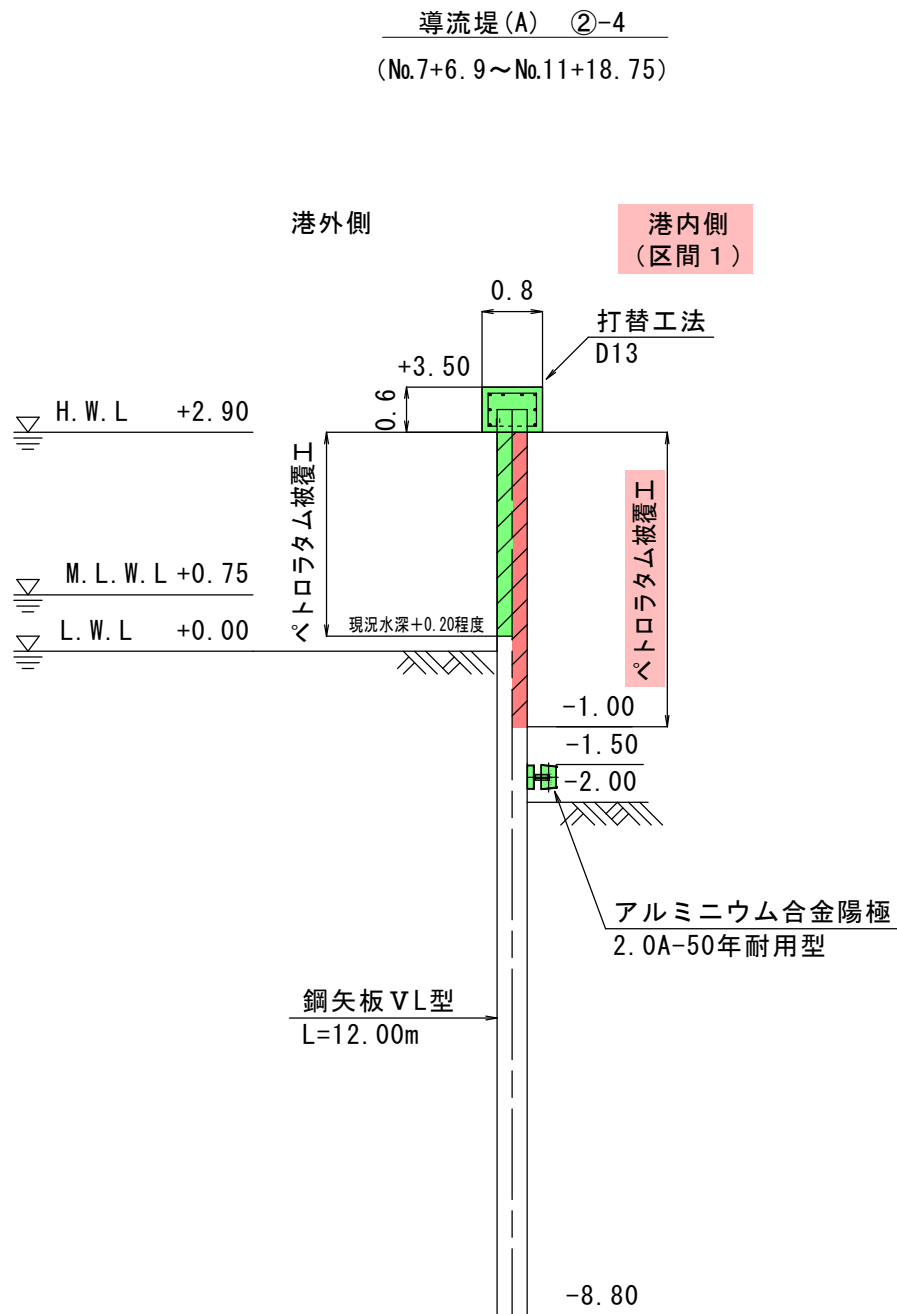
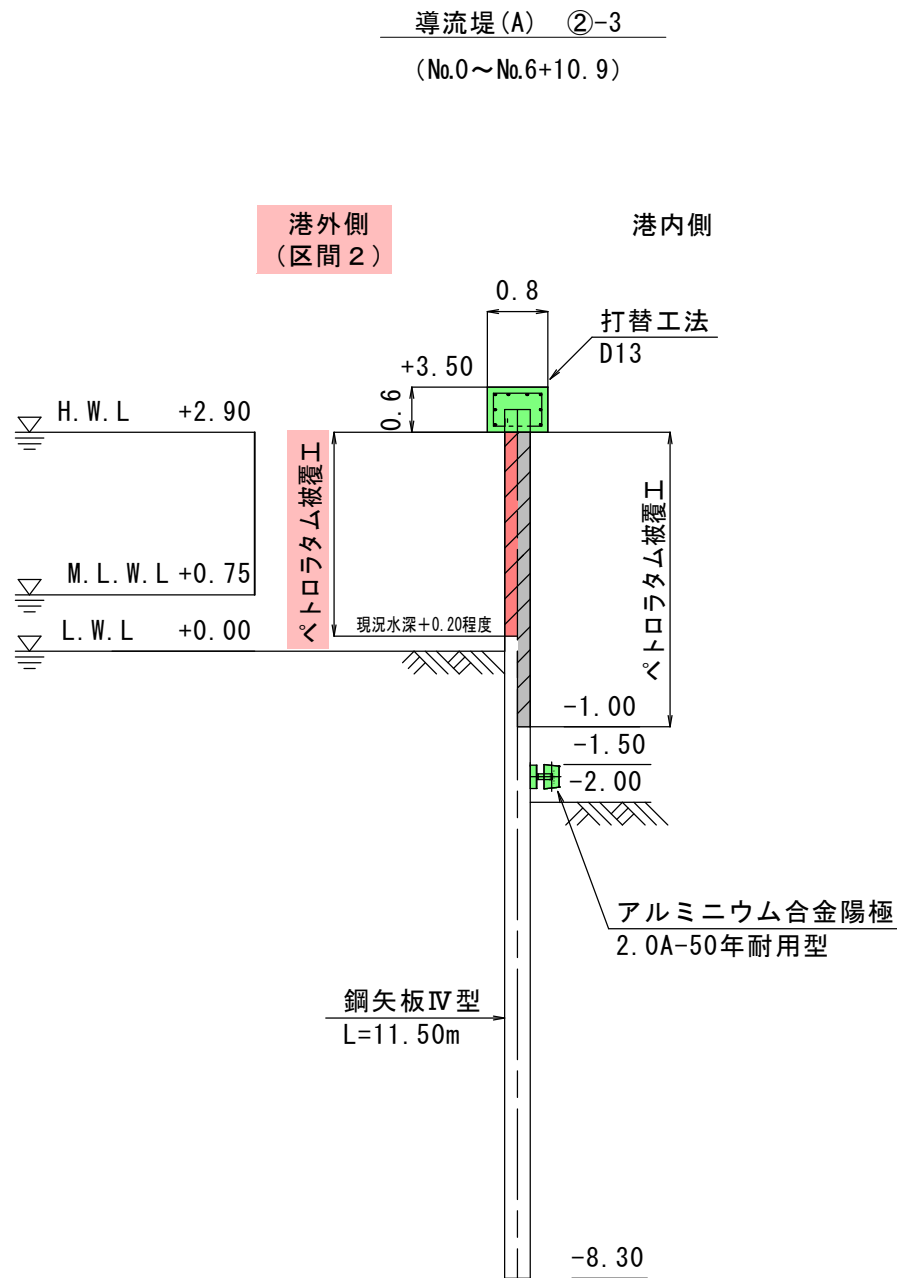
標準断面図 S=1:50

前々年度までの施工箇所

前年度施工箇所

本年度施工箇所

次年度以降計画



実施設計図

鹿児島県	
工事名	谷山漁港水産基盤機能保全工事（R7-1工区）
漁港名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島市 南栄1丁目 地内
図面種類	標準断面図
縮尺	S=1:100
図面番号	全 10 葉 第 4 号

被覆防食 数量算出

1. 対象施設諸元

単位：m

区間	導流堤(A)	鋼矢板種類	周辺係数	区間矢板延長	設計水深	根入れ深さ
区間 1	②-4 港内側（航路側）下流	F S P－V L 型	1. 70	93. 14	-2. 00	-8. 80
区間 2	②-3 港外側（永田川側）上流	Y S P－I V 型	1. 60	132. 70	±0. 00	-8. 30

2. 被覆防食

(1) 被覆範囲

単位：m

区間	導流堤(A)	防食高さ	防食延長
区間 1	②-4 港内側（航路側）下流 連続矢板部	h=3. 90m〔上部コンクリート下端(+2. 90m) ～ -1. 00m〕	15. 00
区間 2	②-3 港外側（永田川側）上流 連続矢板部	h=2. 90～2. 23m〔上部コンクリート下端(+2. 90m) ～ 現況水深+0. 20m程度〕	115. 00

(2) 仮設足場（設置・撤去）

区間	足場延長(m)
区間 1	15. 00
区間 2	115. 00
計	130. 00

(3) 下地処理（かき落とし）

区間	計算式	下地面積(㎡)
区間 1	周辺係数×防食高さ×防食延長 1. 70×3. 90×15. 00 ＝ 99. 450	99. 450
区間 2	周辺係数×施工範囲（別図） 1. 60×282. 71 ＝ 452. 336	452. 336
計		551. 786

(4) 端部処理

区間	計算式（周辺係数×防食延長×上下端2カ所＋施設起・終点側面）	処理延長(m)
区間 1	(1. 70×15. 00×2)＋3. 90（終点側面）＝ 54. 90	54. 90
区間 2	(1. 60×115. 00×2)＋2. 90（起点側面）＝ 370. 90	370. 90
計		425. 80

(5) ペトラタム被覆

鋼矢板種類	区間	計算式	被覆面積(㎡)
F S P－V L 型	区間 1	99. 450	99. 450
Y S P－I V 型	区間 2	452. 336	452. 336
計			551. 786

3. 鋼矢板補修（鋼板接着）諸元

区間	導流堤(A)	鋼矢板種類	鋼板	現場溶接
区間 1	②-4 港内側（航路側）下流	F S P－V L 型	SM490A（7. 85g/cm3）t=9mm	脚長6mm 隅肉，横向
区間 2	②-3 港外側（永田川側）上流	Y S P－I V 型	――	――

※鋼矢板補修は，既設の腐食進行が著しいため，着工前測量の結果を踏まえて決定する。

(1) 鋼板接着

区間	計算式〔過年度実績より〕	接着延長(m)
区間 1	15. 00×〔619. 8m／60m〕＝ 154. 95	154. 95
区間 2	――	――
計		154. 95

(2) 鋼板重量

区間	計算式〔過年度実績より〕	鋼板重量(t)
区間 1	15. 00×〔3. 9t／60m〕＝ 0. 975	0. 975
区間 2	――	――
計		0. 975

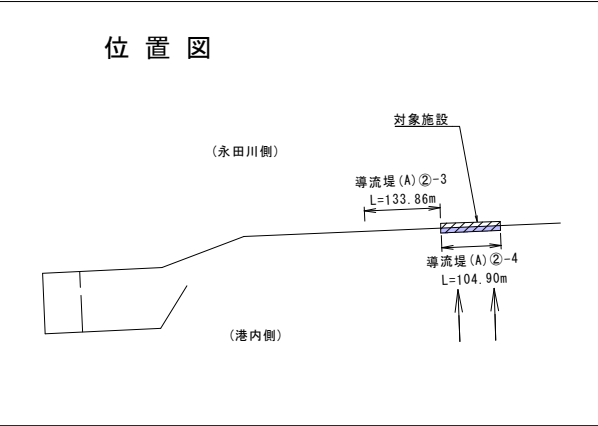
(3) 曲げ加工

両曲げ加工

区間	計算式〔過年度実績より〕	加工延長(m)
区間 1	15. 00×〔82. 6m／60m×1/2〕＝ 10. 325	10. 325
区間 2	――	――
計		10. 325

実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	谷山漁港水産基盤機能保全工事（R7-1工区）
漁 港 名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島市南栄1丁目 地内
図面種類	被覆防食数量算出
縮 尺	-
図面番号	全 10 葉 第 5 号

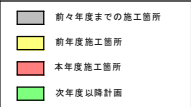


電気防食工			
名 称	記 号	取付水深	取付数量
アルミニウム合金陽極2.0A-50年型		現場合せ	8個
		-1.50m	19個
		現場合せ	2個
合 計			29個
電位測定装置		-	2箇所

注) 現場の状況により、陽極及び電位測定装置の取付位置を変更する場合がある。

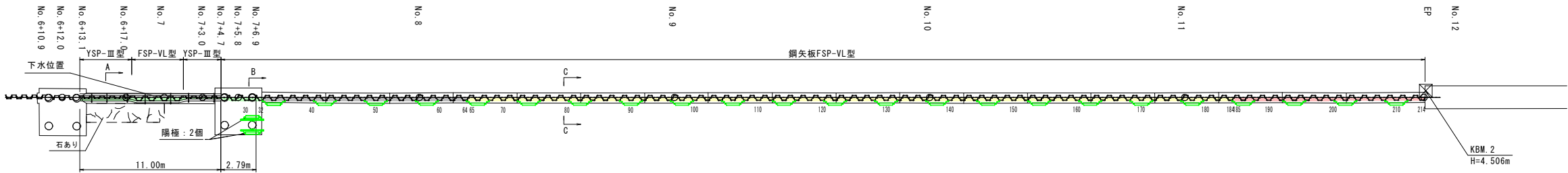
防 食 図

【導流堤(A)②-4 (港内側)】

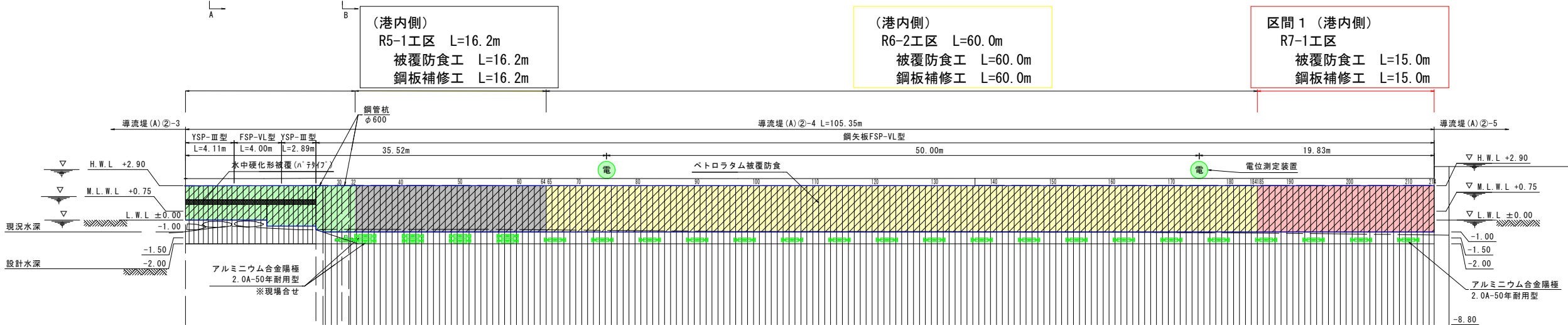


- 区間 1 (港内側)
R7-1工区
- 足場設置工 L= 15.0m
 - 下地処理工 A= 99.4m²
 - 鋼板接着工 L=155.0m
 - 端部処理工 L= 54.9m
 - 被覆防食工 A= 99.4m²

平 面 図 (区間⑥ 港内側) S=1:200



正 面 図 (区間⑥ 港内側) S=1:200

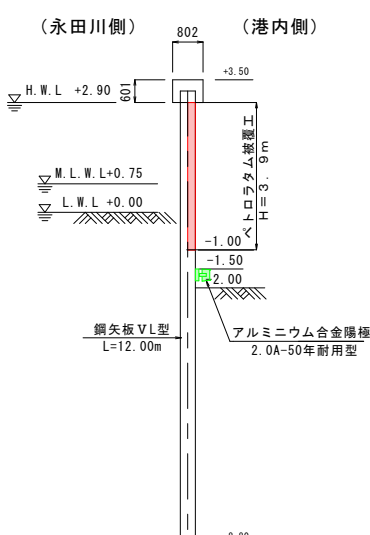
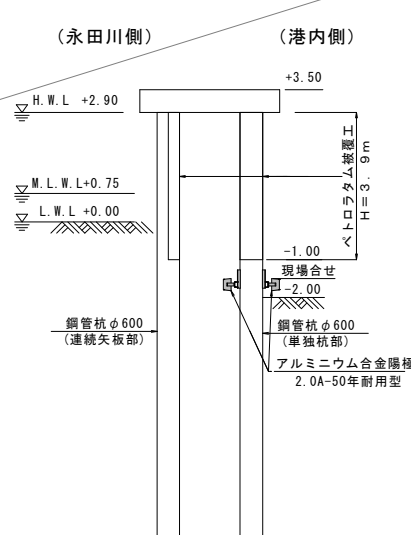
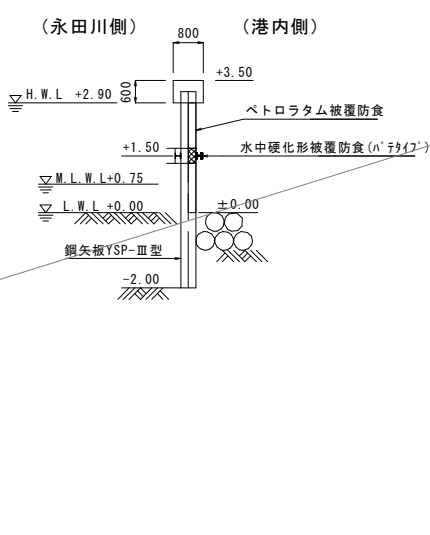
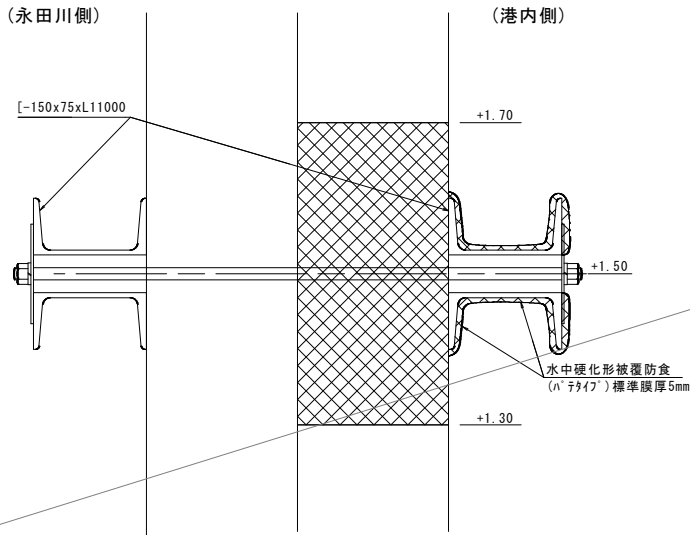


H形鋼部詳細 S=1:5

A-A断面図 S=1:100

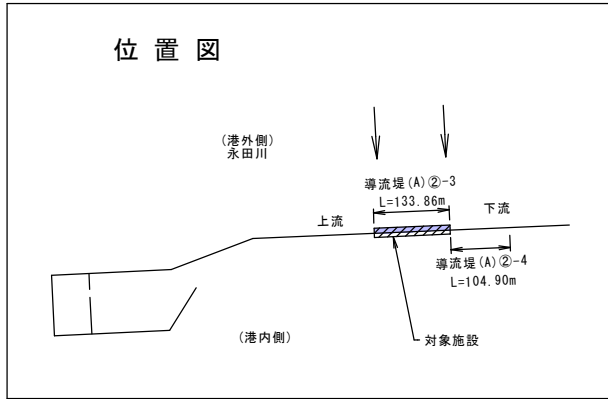
B-B断面図 S=1:100

C-C断面図 S=1:100

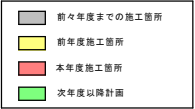


実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	谷山漁港水産基盤機能保全工事 (R7-1工区)
漁 港 名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島市 南栄1丁目 地内
図面種類	防食図 導流堤(A)②-4 (港内側)
縮 尺	図示
図面番号	全 10 葉 第 6 号

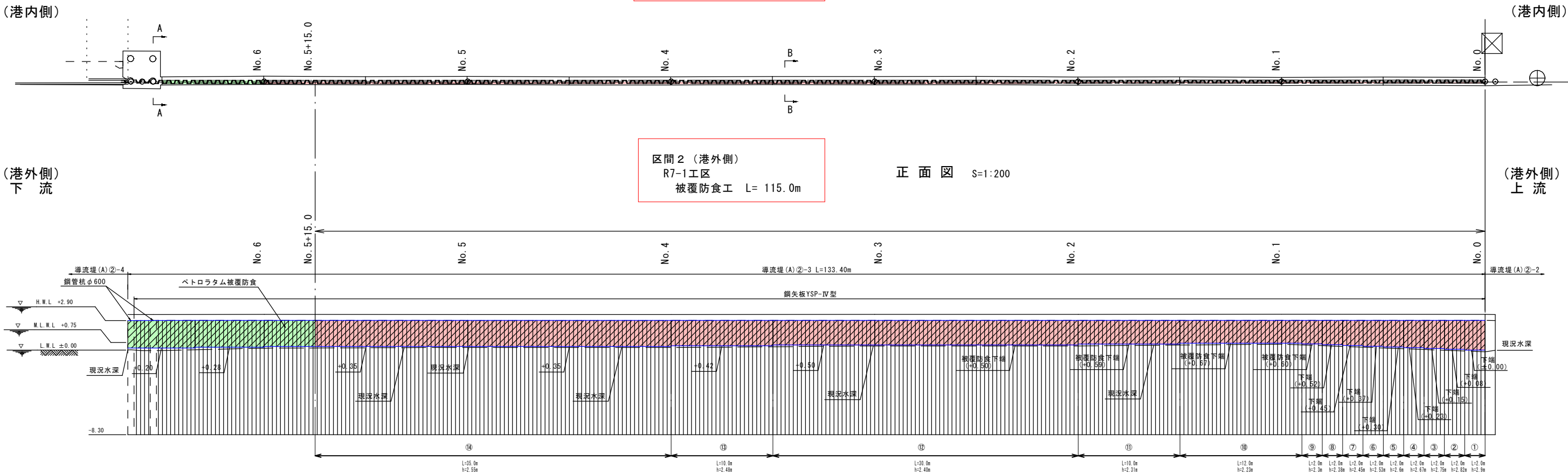


防食図（港外側）
【導流堤(A)②-3（永田川側）】

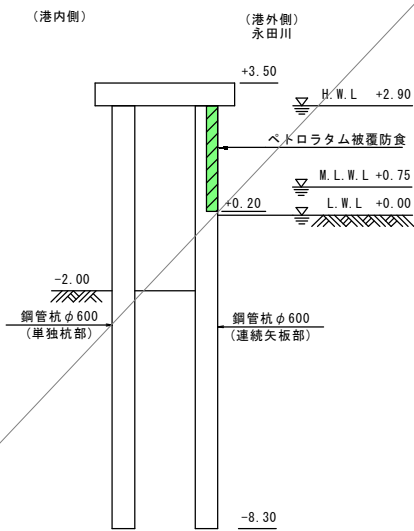


区間2（港外側）
R7-1工区
足場設置工 L= 115.0m
下地処理工 A= 452.3m²
端部処理工 L= 370.9m
被覆防食工 A= 452.3m²

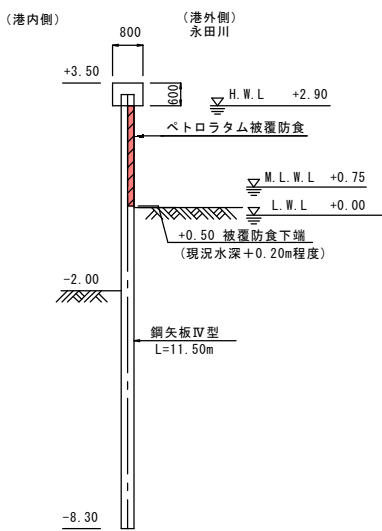
平面図 S=1:200



A-A断面図 S=1:100



B-B断面図 S=1:100



被覆防食工

名 称	施工延長	施工範囲	施工面積
ベトログラム被覆	133.86m	+2.90m～±0.00m (現況水深+100～200mm)	531.8㎡

注) 連続矢板の鋼管杭付近は形状が複雑であるため、実施時に詳細を確認し再度工法選定を行うものとする。

ベトログラム被覆（区間2 港外側）
R7-1工区 鋼矢板YSP-IV型

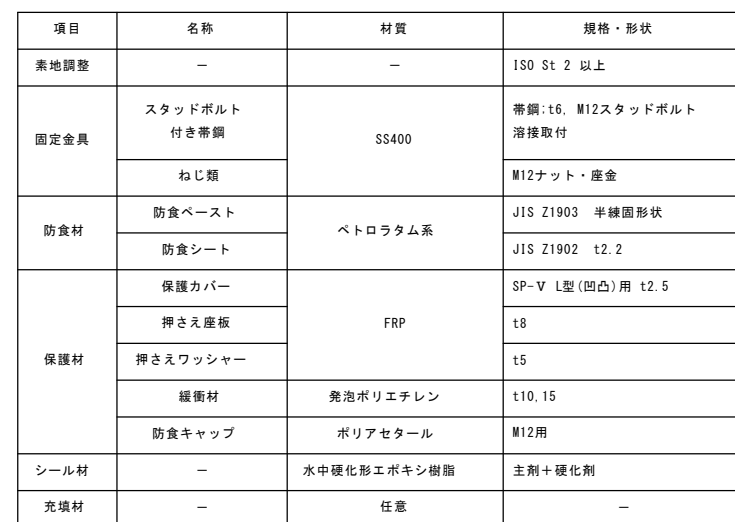
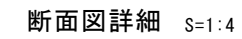
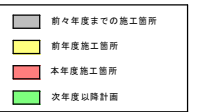
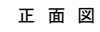
区域	被覆天端高	被覆下端高	施工高さ	施工延長	施工範囲
①	+2.90	±0.00	2.90	2.00	5.80
②	+2.90	+0.08	2.82	2.00	5.64
③	+2.90	+0.15	2.75	2.00	5.50
④	+2.90	+0.23	2.67	2.00	5.34
⑤	+2.90	+0.30	2.60	2.00	5.20
⑥	+2.90	+0.37	2.53	2.00	5.06
⑦	+2.90	+0.45	2.45	2.00	4.90
⑧	+2.90	+0.52	2.38	2.00	4.76
⑨	+2.90	+0.60	2.30	2.00	4.60
⑩	+2.90	+0.67	2.23	12.00	26.76
⑪	+2.90	+0.59	2.31	10.00	23.10
⑫	+2.90	+0.50	2.40	30.00	72.00
⑬	+2.90	+0.42	2.48	10.00	24.80
⑭	+2.90	+0.35	2.55	35.00	89.25
計	—	—	—	115.00	282.71

実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	谷山漁港水産基盤機能保全工事（R7-1工区）
漁 港 名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島市 南栄1丁目 地内
図面種類	防食図（港外側） 導流堤(A)②-3（永田川側）
縮 尺	図示
図面番号	全 10 葉 第 7 号

【FSP-VL型】

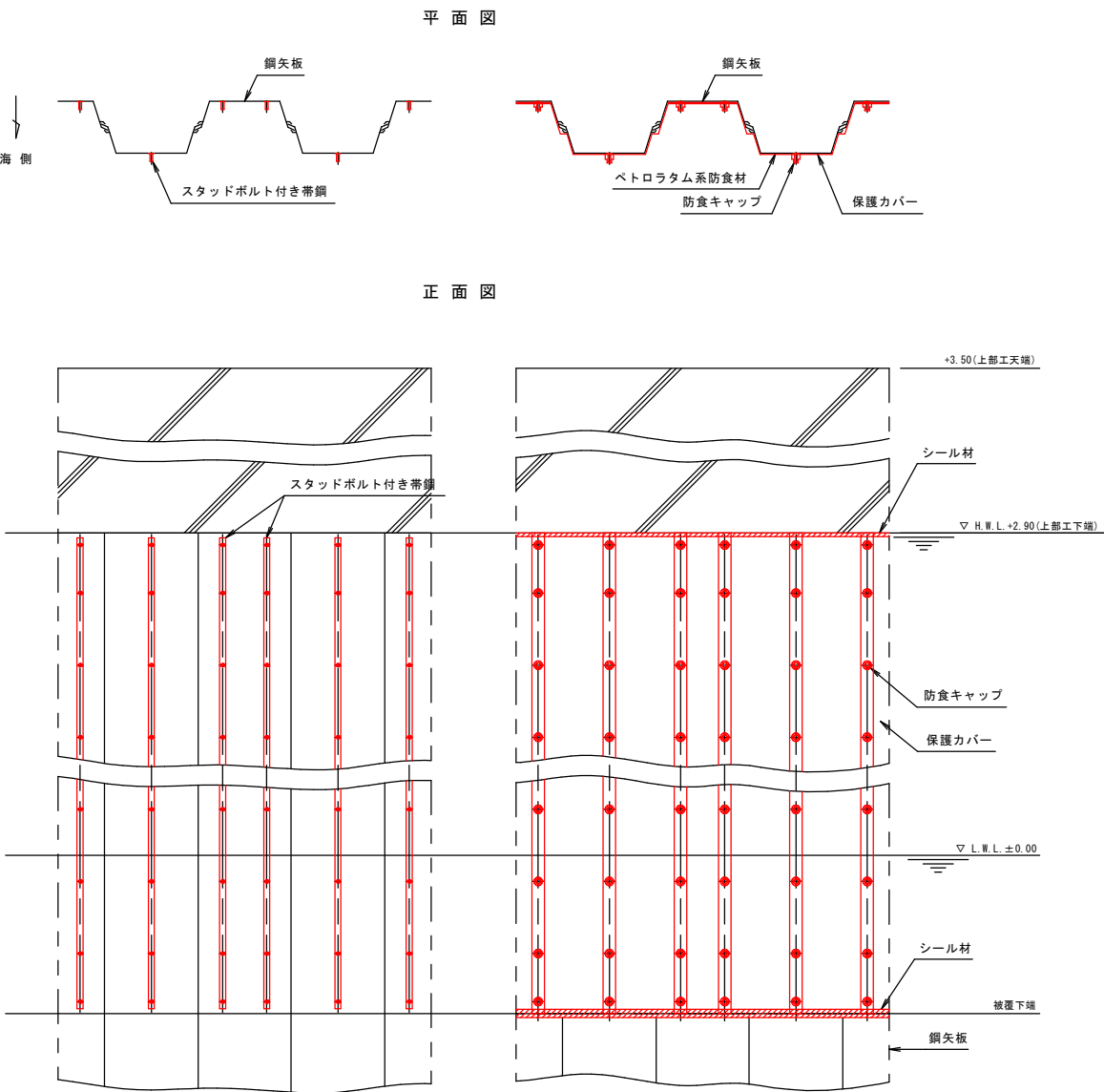
平面图



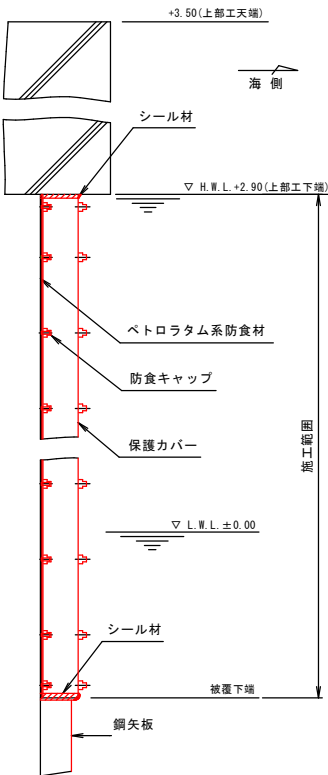
鹿 児 島 県	
工 事 名	谷山漁港水産基盤機能保全工事（R7-1工区）
漁 港 名	谷山漁港
工 事 箇 所	鹿児島 郡 町 市 南栄1丁目 地内
図 面 種 類	ベトロラタム被覆防食図 (FSP-VL型)
縮 尺	図示
図面番号	全 10 葉 第 8 号

ペトロラタム被覆防食図
【YSP-Ⅳ型】

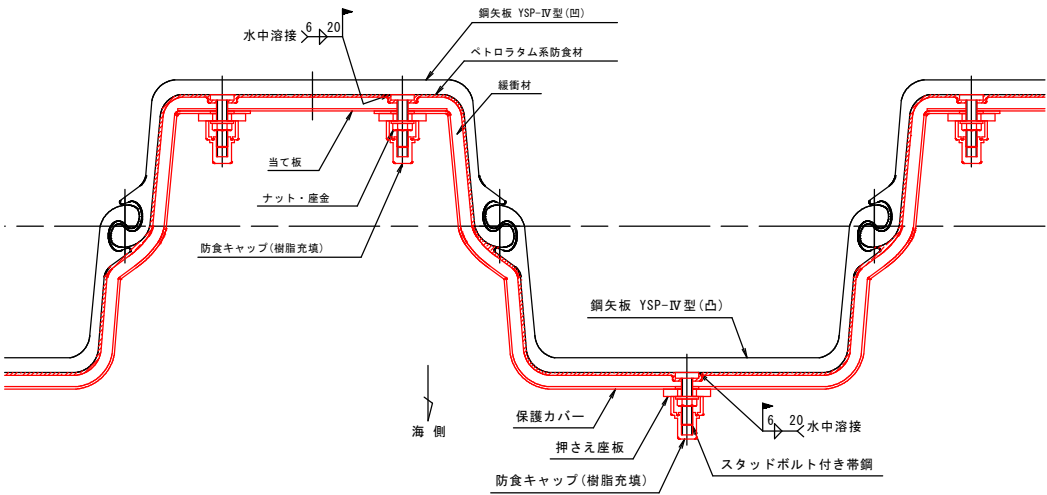
取付要領図 S=1:15



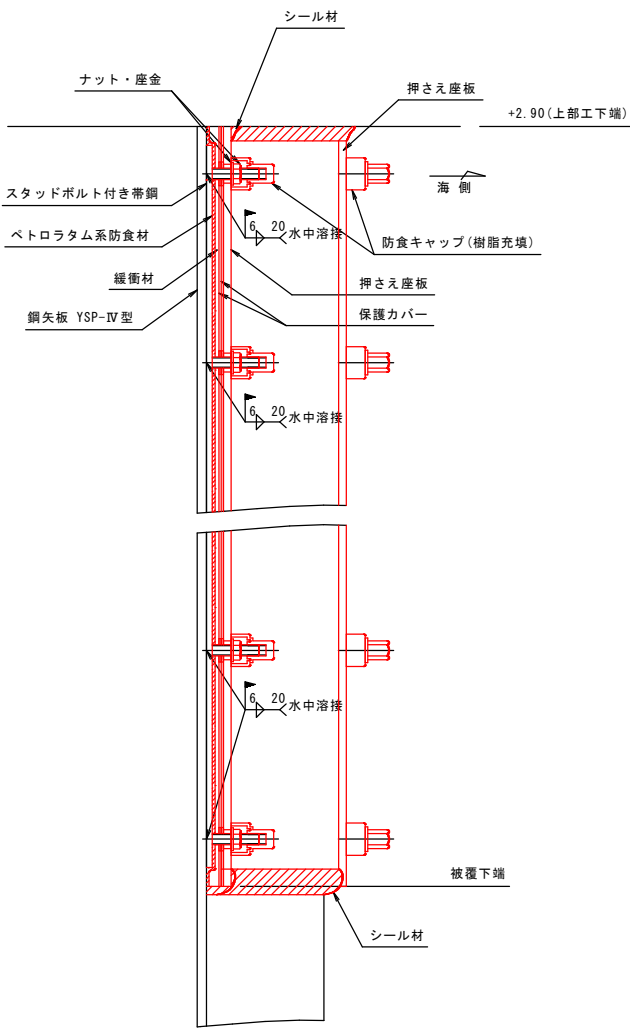
断面図



平面図詳細 S=1:4



断面図詳細 S=1:4

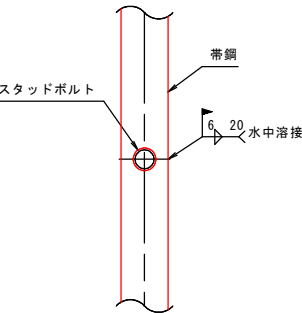


被覆仕様

項目	名称	材質	規格・形状
素地調整	—	—	ISO St 2 以上
固定金具	スタッドボルト付き帯鋼	SS400	帯鋼:t6, M12スタッドボルト溶接取付
	ねじ類		M12ナット・座金
防食材	防食ペースト	ペトロラタム系	JIS Z1903 半練固形状
	防食シート		JIS Z1902 t2.2
保護材	保護カバー	FRP	YSP-Ⅳ型用 t2.5
	押さえ座板		t8
	当て板		t2.5
	緩衝材	発泡ポリエチレン	t15
	防食キャップ	ポリアセタール	M12用
シール材	—	水中硬化形エポキシ樹脂	主剤+硬化剤
充填材	—	任意	—

注) 保護カバーの色調については指示色とする

スタッドボルト付き帯鋼詳細 S=1:2



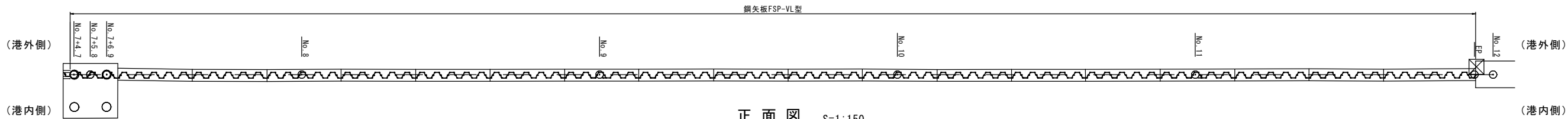
実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	谷山漁港水産基盤機能保全工事 (R7-1工区)
漁 港 名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島 郡 町 南栄1丁目 地先
図面種類	ペトロラタム被覆防食図 (YSP-Ⅳ型)
縮 尺	図示
図面番号	全 10 葉 第 9 号

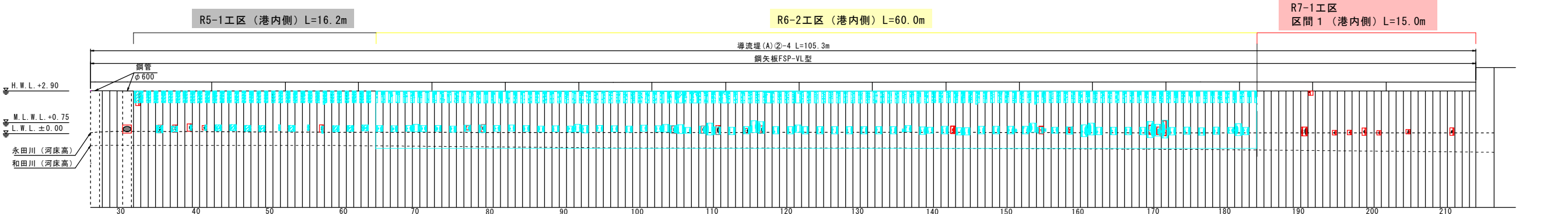
鋼板補修図（港内側 ②-4）

【導流堤(A)②-4標準部】

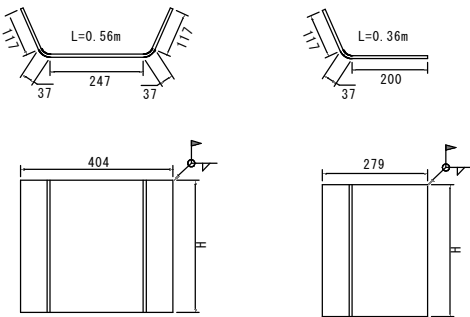
平面図 S=1:150



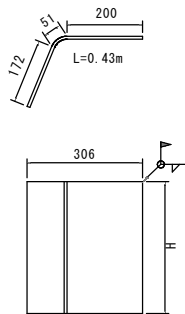
正面図 S=1:150



FSP-VL型 凹用 S=1:10



FSP-VL型 凸用 S=1:10



凡 例	
	設計計画 (H30)
	工事実績

※鋼矢板補修は、既設の腐食進行が著しいため、着工前測量の結果を踏まえて決定する。

※ L: 上部工からの開孔距離 H, W: 開孔の大きさ							
変状No.	矢板No.	L (mm)	H (mm)	W (mm)	位 置	鋼板サイズ H (m) × L (m) = S (㎡)	鋼板 種別
135	32	凸	0	600	50	右側フランジ 1.00 × 0.43 0.43	A'
136	35	凹	2450	270	80	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
137	37	凹	2500	120	40	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
138	39	凹	2400	170	70	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
139	41	凹	2450	100	50	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
140	57	凹	2450	200	70	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
141	77	凹	2450	100	20	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
142	79	凹	2450	170	50	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
143	105	凹	2500	250	70	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
144	109	凹	2500	250	100	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
145	111	凹	2500	320	100	ウレフ' 右角 0.60 × 0.36 0.22	2'
146	115	凹	2650	100	30	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
147	117	凹	2500	260	100	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
148	143	凹	2550	180	100	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
149	155	凹	2600	110	50	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
150	159	凹	2600	100	80	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
151	170	凸	2400	400	100	右側フランジ 0.60 × 0.43 0.26	B'
152	171	凹	2600	220	170	右側フランジ 0.50 × 0.36 0.18	3'
153	172	凸	2250	560	160	左側フランジ 1.00 × 0.43 0.43	A'
154	191	凹	2550	400	150	ウレフ' 右角 0.60 × 0.56 0.34	1'
155	191	凹	2650	250	60	ウレフ' 左角 0.30 × 0.43 0.13	D'
156	192	凸	150	50	40	左側フランジ 0.30 × 0.43 0.13	D'
157	195	凹	2800	80	50	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
158	197	凹	2800	50	30	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
159	199	凹	2700	140	50	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'
160	201	凹	2800	90	40	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
161	205	凹	2750	90	40	ウレフ' 右角 0.30 × 0.36 0.11	4'
162	211	凹	2700	180	40	ウレフ' 右角 0.50 × 0.36 0.18	3'

※ 開孔部周囲肉厚測定

鋼板の厚さ: 9mm、脚長: 6mm

実施設計図 (参考)

鹿 児 島 県	
工 事 名	谷山漁港水産基盤機能保全工事 (R7-1工区)
漁 港 名	谷山漁港
工事箇所	鹿児島市 南栄1丁目 地内
図面種類	鋼板補修図 (港内側 ②-4) 導流堤(A)②-4標準部
縮 尺	図示
図面番号	全 10 葉 第 10 号